

2018年度 J I A 杉並土曜学校 第3回
アーバントリップ 2018

「十津川村」

2018年10月8日(月/祝)～9日(火)

※1泊2日 現地発着ツアー

かしはら
集合場所：近鉄橿原線「大和八木」改札 13:00 集合
(京都から特急で約1時間 / 東京駅発 8時頃)

参加者：一般の方(どなたでも)

定員：30名(申込順 9月10日締切)

旅行代金：35,000円(予定)

主催：(公社)日本建築家協会

関東甲信越支部 杉並地域会

後援：杉並区・杉並建築会



2018年度 JIA杉並土曜学校 第3回
アーバントリップ 2018

とっかわ
「十津川村」



十津川村猿飼(ざるかい)の高森地区 「高森のいえ」設計:アルセッド建築研究所(*)



「高森のいえ」高齢者向け住宅棟と中庭のイメージ(*)



谷瀬(たにぜ)の吊橋:世界一長い生活用鉄線吊橋(*)



「高森のいえ」中庭(*)



旧武蔵小学校「教育資料館」とアレックス・カー氏監修の宿



十津川高森のさと 遠景(*)

資料提供(*) : アルセッド建築研究所 大倉靖彦

十津川村は奈良県の南端にあつて、秘境中の秘境といえそうな地域です。人口は3300人ほどですが、面積670km²は東京23区とほぼ同じ広さがあり、山間集落が分散しています。歴史は古く、司馬遼太郎の「街道をゆく12」もあります。古くは尾根道を修験道の人たちのように移動していましたが、近代になつて谷筋に道路ができました。平成23年に起きた紀伊半島大水害時の集中豪雨により山崩れがあり、復興住宅をきつかけに、この村の人たちがいかに幸せな生活をおくれるか? というプロジェクトを立ち上げました。「高森のいえ」はその成果の一環です。(新建築2018年1月号参照)

〈集合及び解散 場所・日時〉

近鉄樺原線「大和八木」改札 13:00 集合
※京都から特急で約1時間 / 東京駅発8時頃
翌日同改札で18:30 解散
※このまま東京に向かうと23:30頃 東京着

〈旅行代金〉35,000円(予定)

含まれる・・・宿泊費、食事朝夕各1回、貸切バス
旅行障害保険
含まれない・・・大和八木までの往復交通費
〈宿泊施設〉
「えびす荘」または「すばるの郷」※いづれも温泉付

JIA「杉並土曜学校」今年度の予定

- 第1回(2018年 5月19日) 「建築家の本棚」+トークイベント
- 第2回(2018年 7月14日) 「私の杉並、この一枚」(会場:細田工務店)
- 第3回(2018年10月 8-9日) アーバントリップ 奈良県十津川村
- 第4回(2019年 2月 2日) 「続・私の杉並、この一枚」(会場:未定)

《参加申込方法》 件名を「JIA杉並土曜学校申込」とし、お名前、所属、人数、メールアドレス、電話番号を明記の上お申し込み下さい e-mail: suginami@jia-kanto.org

《お問い合わせ先》 JIA杉並土曜学校担当(株)タジュール内 中村 TEL:03-5305-2773 FAX:03-5305-2774